



# オールなら！

発行：令和3年3月15日  
奈良市在宅医療・介護連携支援センター  
(奈良市柏木町519-7奈良市医師会館3階)  
TEL：0742-33-5244

## ～連携ニュースレター～ vol.5

奈良市の医療・介護関係者の皆様、こんにちは。コロナ第3波も収まりを見せ始め、医療従事者へのワクチン先行接種も始まりつつあります。高齢者の接種も4月から開始予定となっていますが、まだ明確に決まっていないこともあります。本号は、ワクチンの内容について、またコロナ陽性判明後の流れについてご紹介いたします。

### 新型コロナウイルスのワクチンに乞うご期待！



#### ワクチンについて

新型コロナウイルス感染症が現れてから丸1年が経過しましたが、なかなか終息しません。また特に高齢者では重症になりやすく、注意が必要です。うがい・手洗い・マスクに3密を避けても、思うようにはなりません。

そこで期待したいのはワクチンです。ファイザー社のワクチンが承認され、医療関係者への接種が始まりました。このワクチンは、これまでのワクチンと違ってメッセンジャーRNA (mRNA) です。新型コロナウイルスのスパイクタンパクの遺伝情報をワクチンとして筋肉内に注射して、筋肉内の細胞に取り込ませ、その細胞が産生したスパイクタンパクに対する免疫を誘導しようというものです。これまでのように不活化したあるいは弱毒化したウイルスを注射するのとは違って、mRNAを用いるという画期的な方法です。それだけにワクチンの扱いに特別な注意が必要なのです。

#### 注射の受け方

腕の上の方の筋肉（上腕三角筋）内に0.3mlを注射します。ちょっと痛い但我慢です。打ってもらった後はもまないこと。軽く押さえるだけです。血液をサラサラにする薬(ワーファリン、プラザキサ、イグザレルト、エリキュース、リクシアナ等)を飲んでいると、注射した部位の出血が止まりにくくなりますので、少し長めに（2分くらい）押さえておいてください。

注射した後は、注射部位の痛みや発赤の他、疲労感や頭痛、発熱、関節痛などの副反応がみられることがあります。副反応の症状が続いたり、強かったりした場合は、接種した医療機関やかかりつけの医師に相談しましょう。

また命にかかわるような重篤な副反応としてアナフィラキシーがあります。顔色が真っ青になって意識を失ったり、ゼーゼー息が苦しくなったり、嘔吐や下痢を繰り返したりします。10万人に1人ほどではありますが、注意が必要です。このアナフィラキシーはほとんどが注射後30分以内に現れますので、これまでアナフィラキシーの経験がある人は30分はその場で様子を見ます。化粧品にアレルギーのある人も要注意です。何かあればそこにいる看護師さんなどに伝えましょう。また注射の後は運動などしないで静かに過ごしてください。

3週間以上空けて2回目の注射です。2回目にも副反応が現れることがありますが、効果を高めるために必ず受けるようにしましょう。

【奈良市医師会理事 新型コロナウイルスワクチン担当 南部 光彦】



### 奈良市在宅医療・介護連携支援センター

開設：月曜日～金曜日AM9時～PM5時

☎ 0742-33-5244

#### ●こんな時にご相談ください。

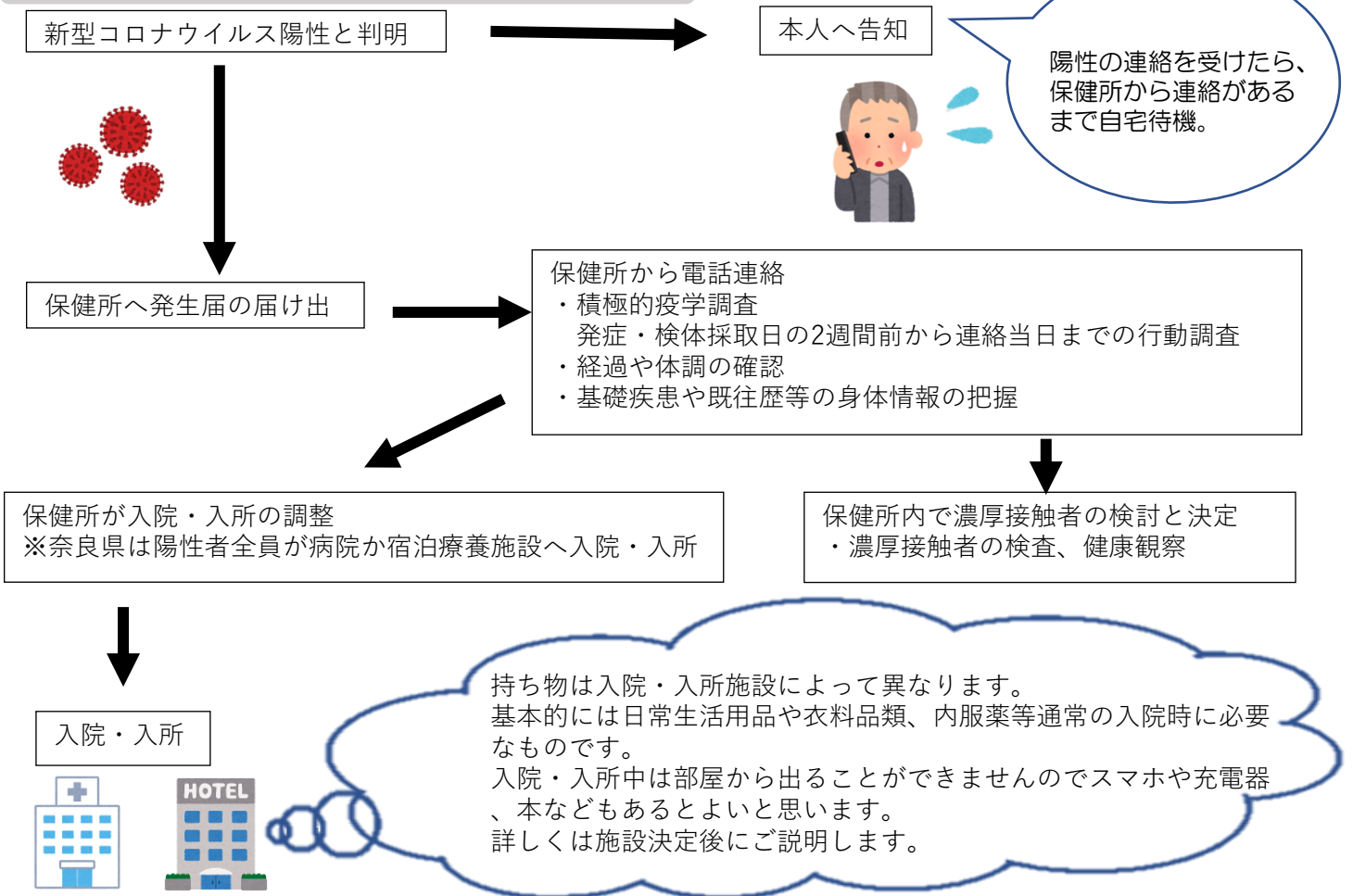
- \*往診・訪問診療をしてくれる医師を紹介してほしい。
- \*「奈良あんしんネット (MCS)」の利用方法について説明してほしい。
- \*他の機関との連携に困っている。  
(例：入退院時の連携、医療機関や事業所間での連携等)

\*その他、こんなこと聞いても良いのかな？と思うことでも大丈夫です。

お電話、または当センターのお問い合わせフォームにご連絡ください。



## 新型コロナ陽性と言われたら、そのあとどうなるの？



【奈良市保健所保健予防課】

## 病院に入院する人と宿泊療養施設に入所する人とはどうちがうの？

簡単に言うと病院に入院する人は症状があって検査や治療が必要な人、症状が悪化するリスクの高い人です。ホテル療養に行く人はほぼ無症状で治療や検査の必要がなく、症状悪化の可能性が低い人、経過観察のみでいい人です。また感染防止にかかる留意点が遵守できるという条件もつきます。

宿泊療養中に重症化するリスクを避けるため入所の対象者は以下の条件が付けられています。

- ・15歳～69歳の方（ただし未就学児・小中学生で親とともに入所する場合は可能）
- ・加療中の基礎疾患がない方（糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD等）、透析治療）
- ・免疫抑制状態にない方（免疫抑制剤、抗がん剤を用いてない者等）
- ・妊娠されてない方

また施設管理上次の条件も付けられています。

- ・食事に特段の配慮が必要でない方
- ・自立して宿泊生活ができる方（障害者、要支援・要介護でない方、日本語での会話が可能なもの等）

1月から宿泊療養施設の入所基準が緩和されました

## どうなったら家に帰れるの？（退院基準は状況に応じて変更される場合があります。）

### ◆症状のある人

- ・発症日から10日経過し、かつ症状軽快後72時間経過した場合
- ・症状軽快後24時間経過した後24時間以上間隔をあげ2回のPCR検査で陰性を確認できた場合  
（※人工呼吸器等による治療を行った場合については新たな基準が設けられています）

### ◆無症状で検査のみ陽性の人

- ・検体採取日から10日間経過した場合
- ・検体採取日から6日間経過後24時間以上間隔をあげ2回のPCR検査で陰性を確認できた場合

現在、ホテル療養ではPCR検査は実施しておらず、発症（無症状の人は検体採取日）から10日経過し、症状軽快後72時間（3日）が経過したら退所できます。味覚異常、嗅覚異常は長く続くため退所基準の症状から除外されてます。

【奈良市医師会理事 宿泊療養施設担当 中井章至】

ワクチン接種をすれば感染対策は万全！というわけにはまだまだいきません。患者様・利用者様が安心して生活できるように、引き続き「3密」「感染リスクが高まる5つの場面」に注意しながらも医療・介護で連携しつつ「オールなら」で頑張りましょう！

連携ニュースレターは、当センターHPお知らせコーナーに掲載しています。 <http://nara.med.or.jp/nara-city/>